

ゆうりんの家 通信

編集 NPO法人 ゆうりんの家 第3号
京都市伏見区深草西浦町4丁目18番地
TEL (075)641-1661
FAX (075)641-1665
発行日 2005年6月27日

梅雨入りしたにもかかわらず、真夏のような日が続くという 異常な気象状況の中、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

今回のゆうりんの家通信は、今、国会で審議されている『自立支援法案』について、少し多くスペースをとっています。なかなか難しい問題のように感じられますが、しかし、これからの生活に関わるとても大事なことでもあります。法案について興味をもたれている方も、そうでない方も、法律は難しいと思われる方も、通信第3号が、もう一度、法案について考えるよい機会となれば嬉しいです。

応益負担に反対する大集会に参加しました！！

5月22日(日)午後2時から京都テルサホールで、“障害者自立支援法に異議あり！『応益負担』に反対する大集会”という題目のもとに集会が開かれました。なんと参加者は総勢750名！！会場を埋め尽くす大勢の人たちが集まりました。ゆうりんの家からは、金丸さん、木下一雄さん、木下智史さん、高野さん、高岡さん、平山さん、山下さん、7人の方々が参加されました。集会は主催者の方の挨拶から始まり、身体・知的・聴覚・視覚など様々な障害を持っている方々、また福祉の現場で働いている方々、15名ほどが順々にそれぞれの立場から意見を述べられました。その中には、『「応益負担」になれば、今までの生活するため生きるためのサービスの利用さえ益とみなされ、ますます障害者が生きにくい状況になってしまう...』『国は障害者のニーズではなく、国の利益のことばかり！』『福祉現場の状況はさらに悪くなる一方...』など切実さや不安さ、憤り、怒りなどさまざまな思いが語られ、あらためてこの法案の深刻さ、課題が浮き彫りにされたと感じています。休憩をはさみ、大学教授の方々の対談、そして、国会議員(参議院議員1名・衆議院議員2名)の方々も来られ、熱弁を振るわれました。その合間合間に、『そうだそうだ！』『廃案！』という声が、客席から何度となくあがり、すごい熱気で集会は終わりとなりました。

自立支援法案の4つのポイント

3障害の一体化：障害者支援費制度では対象外だった精神障害を含め、身体、知的、神3障害のサービスを一体化する。

負担：所得に応じた応能負担から、サービス利用量に応じた応益(定率)負担(原則1割)に変更。所得に応じた負担上限がある。施設利用者は食費などを自己負担に。

利用手続き：相談支援事業者による面接調査やサービス利用計画作りを制度化。市町村ごとに審査会を作り、サービス利用について専門家の意見を聞く。

新サービス：重度の知的・精神障害者など危険回避が難しい人に対する「行動援護」サービス。重い身体障害者や強度の行動障害がある知的障害者らに複数のサービスを一体的に提供する「包括支援」サービス

皆さまに、ゆうりんの家のことをもっと知っていただけたら・・・ということで、今回からゆうりんの家情報、ゆうりんの家スタッフの紹介、などなど、少しずつ、通信に載せてゆきたいと思っています。今回第1回目は、ゆうりんの家が今に至るまでのことを簡単に紹介してゆきたいと思います。

ゆうりんの家ができるまで・・・

理事長に
インタビュー

私は7年前(1998年)ある任意障害者団体に入会し、初めて重度障害者の苦勞を知りました。私自身も障害者ではあるが、何か出来ることがあるのではないかと、まず団体の役員に立候補し、障害者問題を勉強し始めました。試行錯誤の繰り返しでは、ありましたが、介助してくれる人を捜しながら、出来る事は積極的にこなそうと、2000年にボランティア・グループ友輪を発足し、車椅子障害者の移動支援から活動してきました。

障害者も一人のひと、お互い対等になるには、障害者であっても出来る事は積極的にする。出来ない部分は、サポートしてもらおう。これが私の理念です。障害者が1人の人として、自立して行くにあたり、当たり前前の生活を営むには、十分なサポートが出来るかと言えば、まだまだ不十分である。私は、移動・介助などサポート体制の充実・住まいのバリアフリー・所得保障など、これらの問題を少しずつではあるが、解消していこうと活動をしています。年月を重ねるにつれ、私の考えに共鳴し、支援して下さる方が増えてきましたので、現在NPO法人ゆうりんの家として事務所も開設出来るようになりました。しかし上述を維持して行くには、活動資金不足という問題が生じております。私共でも出来ることはどんどんやって、資金の足しにして行く考えです。そこで、今年の2月には、ゆうりんの家支援企業として有限会社ビーオブエスとの協力を図っています。

私は障害者だから、何でもしてもらおうという考えはないのです。工夫をしながら、自分で出来る事は積極的にする、出来ない部分は援助を受ける。「障害があっても、一人の人間として、自由に・生き甲斐を持って・意義ある人生を歩み続けられるようにしたい」という想いで取り組んでおります。ゆうりんの家会員さんは、こういった考えの障害者と、サポするスタッフで構成されています。

お知らせ

ビーオブエスが介護タクシー事業を始めました！！

ゆうりんの家支援企業である、(有)ビーオブエスが介護タクシー事業を始めました。会員さんにおかれましては、特典がありますので、どしどしご利用下さいますようお願いいたします。

《ふたりのビッグショー》コンサートチケット好評発売中

五木ひろし、石川さゆりの二大演歌歌手が、この秋、『ふたりのビッグショー ~いつでも夢を~』コンサートを行います。

時： 9月16日(金) 【昼の部】午後2時
【夜の部】午後6時30分

場所：京都会館第一ホール

S席 ¥8,800 A席 ¥6,600(税込)

興味・関心のある方、お気軽に(有)ビーオブエス
(075-641-1686)までお問い合わせください。

